



はじめに



「算数習熟プリント」は発売以来長きにわたり、学校現場や家庭で支持されてまいりました。その中で、変わらず貫き通してきた特長は

- 通常のステップよりも、さらに細かくスモールステップにする
- 大事なところは、くり返し練習して習熟できるようにする
- 教科書のレベルがどの子にも身につくようにする

でした。この内容を堅持し、新たなくふうを加え、2020年4月に「算数習熟プリント」を出版しました。学校現場やご家庭で活用され、好評を博しております。

さらに、子どもたちの習熟度を高め、応用力を伸ばすため、「上級算数習熟プリント」を発刊することとなりました。基礎から応用まで豊富な問題量で編集してあります。

今回の改訂から、前著「算数習熟プリント」もそうですが、次のような特長が追加されました。

- 観点別に到達度や理解度がわかるようにした「まとめテスト」
- 算数の理解が進み、応用力を伸ばす「考える力をつける問題」
- 親しみやすさ、わかりやすさを考えた「太字の手書き風文字」、「図解」
- 解答のページは、本文を縮めたものに「赤で答えを記入」
- 使いやすさを考えた「消えるページ番号」

「まとめテスト」は、新学習指導要領の観点とは少し違い、算数の主要な観点「知識(理解)」「わかる」、「技能」(できる)、「数学的な考え方」(考えられる)問題にそれぞれ分類しています。

これは、「計算はまちがえたが、計算のしくみや意味は理解している」「計算はできているが、文章題ができない」など、どこでつまづいているのかをつかみ、くり返し練習して学力の向上へと導くものです。十分にご活用ください。

「考える力をつける問題」は、他の分野との融合、発想の転換を必要とする問題などで、多くの子どもたちが不得意としている活用問題にも対応しています。また、算数のおもしろさや、子どもたちがやってみようと思うような問題も入れました。

本文には、小社独自の太字の手書き風のやさしい文字を使っています。子どもたちに見やすく、きれいな字のお手本にもなるようにしました。

また、学校で「コピーして配れる」プリントです。コピーすると、プリント下部の「ページ番号が消える」ようにしました。余計な時間を省き、忙しい中でも「そのまま使える」ようにしました。

本書「上級算数習熟プリント」を活用いただき、応用力をしっかり伸ばしていただければ幸いです。



使い方



2, 3を わける

① 2つ あります、いくつと いくつに なりますか、えを みて たしかめましょう。

② 2は いくつと いくつに なりますか。

③ 3つ あります、いくつと いくつに なりますか、えを みて たしかめましょう。

④ 3は いくつと いくつに なりますか。

このページで学習する内容です。学習した日付と名前をかきましょう。

視覚的に理解できるようにしています。

白黒コピーでページ番号が消えます。

10までの ひきざん

① つぎの けいさんを しましょう。

② どりが 9わ いました。5わ ぜんてい きました。のこりは なんどですか。

③ こうえんに こどもが 8にん います。4にん かえりました。のこりは なんにん ですか。

B5で50点満点、B4で100点のテストにもなります。

分類
 ☆ 「知識(理解)」
 ☆☆ 「技能」
 ☆☆☆ ... 「数学的な考え方」

きそくを みつける

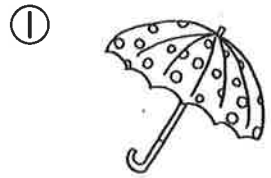
① あかい つみき (A) と、しろい つみき (B) を つんでいきます。つぎに つむのは、どちらの いふですか。

② つぎに ならぶのは あかですか、それとも しろですか。

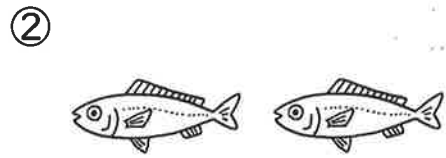
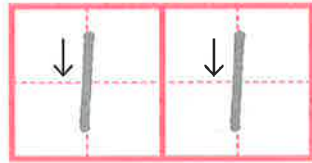
応用力をつける問題や活用問題を厳選しました。

いくつかな (1~5)

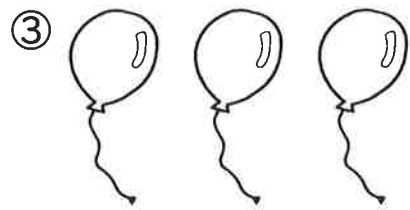
① いくつ ありますか。よみかたと すうじを なぞりましょう。



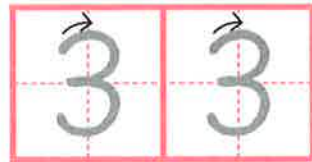
いち



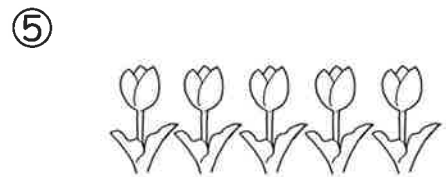
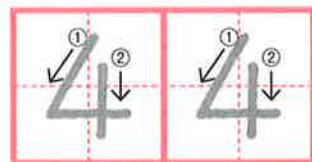
に



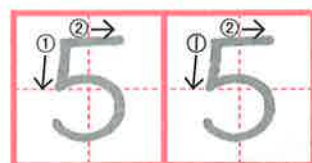
さん



し



ご

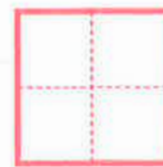
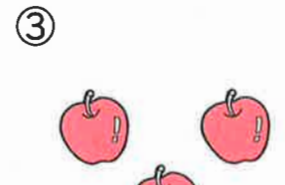
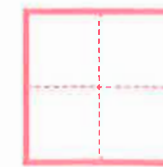
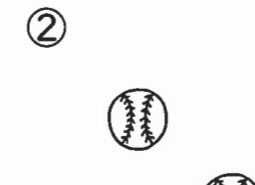
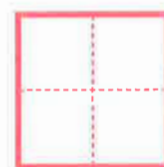


いくつかな (1~5)

① すうじの れんしゅうを しましょう。

い	↓	↓							
ち	1	1							
に	↗	↗							
さん	↗	↗							
し	① ↓	① ↓	① ↘						
ご	① ↓	① ↓	② →						

② いくつ ありますか。かずを かきましょう。



かずと すうじ

50
てん

① おおきい ほうに ○を つけましょう。(1もん5てん/20てん)

①

4	6
()	()

②

3	0
()	()

③

7	5
()	()

④

9	8
()	()

② おなじ かずの え、すうじ、■を せんで つなぎましょう。(1もん5てん/30てん)

①  . . 7 . . 

②  . . 9 . . 

③  . . 6 . . 

④  . . 8 . . 



⑤  . . 5 . . 

⑥  . . 10 . . 

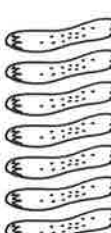

かずと すうじ

50
てん


① おおい ほうに ○を つけましょう。(1もん5てん/15てん)


①  
() ()

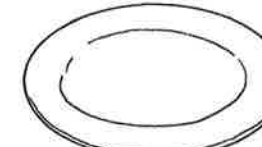
②  
() ()

③  
() ()

② つぎの かずだけ さらに ●を かきましょう。(1もん5てん/15てん)

① 2こ 

② 0こ 

③ 1こ 

③ □に あてはまる かずを かきましょう。(1もん5てん/20てん)

①

0	→	1	→	□	→	□	→	□	→	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

②

5	→	□	→	7	→	□	→	9	→	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

③

□	→	9	→	8	→	□	→	□	→	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

④

5	→	4	→	□	→	2	→	1	→	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---